



〈絵画の子〉 第一生命保険相互会社蔵

アート・ビジョン VOL.8

# 小林正人展——この星の絵の具

7月18日(土)―9月23日(水・祝)

開館時間: 午前9時30分―午後5時

(入館は午後4時30分まで)

入館料: 一般600円、高校・大学生・65歳以上400円、

小・中学生200円(20人以上団体は2割引)

※市内小・中学生は学校休業日は無料。

休館日: 毎週月曜日(7月20日、9月21日は開館)、7月21日(火)

- 小林正人さんによるオープニングギャラリートーク  
日 時: 7月18日(土) 午前11時30分～

- ワークショップ  
「すべてを“この星の景色”として見てみる写真撮影会」  
日 時: 8月2日(日)  
午後1時30分～午後4時30分

講 師: 小林正人さん

対 象: デジタルカメラが使える人ならどなたでも

定 員: 15人 ※電話でお申し込みください。

参加費: 無料(別途観覧券が必要)

持参物: デジタルカメラ、メモリーカード、充電器

※詳しくは、当館ホームページをご覧ください。

- 対談 小林正人×澤原一志(当館館長)

日 時: 8月22日(土) 午後2時～

定 員: 先着50人

- 小林正人さんによるアーティスト・トーク

日 時: 9月5日(土) 午後2時～



小林正人さん

同時代のアートの動向を探る試み、シリーズ「アート・ビジョン」では、画家・小林正人(1957年-)をご紹介します。小林は東京藝術大学卒業後、画廊や美術館の展覧会に多数出品。'94年のVOCA展奨励賞に続き、'96年サンパウロビエンナーレでは日本代表に選ばれるなど国内外で注目を集めます。1997年にゲント市立現代美術館長ヤン・フートの誘いを受けて渡欧。かつて児島虎次郎も学び、新境地を開いたベルギーのゲントで9年間を過ごしました。今展では、東京、ゲント、そして帰国後、広島県福山市を拠点とした現在までの制作を展覧し、画家の歩みを辿ります。

作品が美術館の建築空間とどのように呼応するのか、作品が生み出す、ここならではの景色をぜひご覧ください。



〈Unnamed2003#3〉 個人蔵

## 高梁市成羽美術館

nariwa museum | <http://www.nariwa.ne.jp/museum/>  
〒716-0111 高梁市成羽町下原1068-3 TEL0866-42-4455

編集と発行(毎月15日発行) 高梁市総務部企画課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043 電話0866(21)0210 ホームページアドレス <http://www.city.takahashi.okayama.jp/>



この印刷の一部には水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。



環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

再生紙を使用しています。